

令和 2 年 2 月 定 例

教 育 委 員 会 会 議 録

令和 2 年 2 月 定例飯館村教育委員会会議録

- 1 招集日時 令和 2 年 2 月 2 1 日（金）午後 3 時 0 0 分
- 2 招集場所 飯館村役場教育長室
- 3 出席委員
- | | |
|----------------|---------|
| 教育長 | 遠 藤 哲 |
| 教育委員（教育長職務代理者） | 佐 藤 眞 弘 |
| 教育委員 | 菅 野 ク ニ |
| 教育委員 | 星 弘 幸 |
| 教育委員 | 庄 司 智 美 |
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のため出席した者
- | | |
|--------|---------|
| 教育課長 | 三 瓶 真 |
| 指導主事 | 佐 藤 育 男 |
| 生涯学習課長 | 藤 井 一 彦 |

6 開 会 午後 3 時 0 0 分

7 協議

奨学金の支給決定について、委員の中に当事者がいるため、これから当事者退席の中で協議し、後ほど協議の中で結果を報告し、採決したい旨諮り、承認を得る。

当事者退席

協議の結果、申請の通り承認する。

8 教育長あいさつ

挨拶要旨

新型コロナウイルス関連の影響が心配されていますが、当然今のところ感染者もありませんし、学校も平常どおり進められています。ただし、今後の状況によっては、卒業式、入学式、閉校式、開校式、さらには修学旅行への影響が懸念されます。

次に、義務教育学校関係ですが、今月 5 日に、校歌の披露と練習をしました。子供たちも、初めてとは思えないくらい生き生きとした表情で元気に新しい校歌を歌うことができました。子供たち、保護者、学校関係者からも非常にすばらしい校歌であるということで、称賛の言葉が多く聞かれまして、我々も安堵したと

ころです。

なお、式典関係ですが、閉校式が3月29日日曜日、開校式が4月5日の日曜日に举行されます。開校式では、黛さんと平林さんに加えて、作曲者の南こうせつさんにも出席していただいて、子供たちと一緒に校歌を歌っていただく予定です。ぜひ、委員の皆様にもご臨席をお願いしたいと思います。

最後に教職員人事の日程ですが、予定どおり次回3月24日火曜日午前中に定例教育委員会を開催し、そこでご承認をいただく予定です。午後には私から校長に辞令を交付し、その後本人に交付する予定となっています。

9 会期の決定及び書記の指名

会期：令和2年2月21日の1日限りとする。

書記：教育課長とする。

10 令和2年1月定例教育委員会会議録の承認について

教育課長（資料に基づき説明）

1字訂正

その他異議なし

11 議案第1号 令和2年度飯舘村教学金の貸付について

会議開催直後の協議結果で承認となった旨報告し、諮る。

申請通り承認する

12 議案第2号 令和元年度3月補正予算要求について。

教育課長（資料に基づき説明）

星 委員 増額と同じように、減額もその理由や、当初の見込みが適性であったか等が重要だとおもいます。例えば変化が大きいものという捉え方で説明していただいたほうが、わかりやすいかなと思います。減ったからいいではなくて、変化した理由も、見ていただいたほうがいいのかと思います。

教育長 ありがとうございます。私どもも、減額というものの捉え方につきまして、今星委員からありましたように、必ずしも減ったからいいということではなくて、議会も同様ですが、減額の理由、また当初予算の見込みはどうだったのかという部分が確かにあるかと思うので、その部分のところは今後も留意していきたいと思います。

星 委員 精度を上げるために見込みと実績という部分、どれぐらい整合がとれてきたかというのを見ていくには、大事だと思いますので、よろしくお願いします。

教育長 その点についても、今度の3月の定例議会で、3日間、専門の予算審査特別委員会がありまして、そこで議員の皆さんからも質問があり、かなり精査されると思います。

星 委員 空調のところの点検費の削減などは逆にアピールすべきところだと思いますし、そういうことを村全体でやったり、もしくはほかの市町村と一緒にやったりすることで、大きく予算削減できるのが大きいと思いますので、ぜひよろしくお願いします。

します。

教育長 それでは、その他よろしいでしょうか。では、まず教育課関係を一旦終わりますして、続いて生涯学習課関係、ご説明をお願いします。

生涯学習課長 （資料に基づき説明）

菅野委員 14ページ、3月補正、歳出ですが、需用費のところは、電気料、ガス料。水道料等の合計ですか。

生涯学習課長 そうです。

星委員 前年度に比べて200万円ぐらい、50%程度増えていますけれどもこの理由は。

生涯学習課長 8月からオープンだったことと、水道料は昨年までは無料でしたので、その分です。

教育長 他になれば、生涯学習課もあわせて、ご承認いただけますでしょうか。（「異議なし」の声あり）では、そういうことでご承認いただきました。

13 諸報告について

教育長 続きまして、日程第6、諸報告についてお願いします。

事務局 （資料に基づき説明）

教育長 新校歌について、あの場におられたわけですが、子供たちの様子とか感想などをいただければ。

庄司委員 歌は校歌らしからぬフォーク調であるかなとは思いましたが、でもすばらしい校歌だったなと思います。聞いていて違和感はありませんでした。すばらしかったです。

菅野委員 色々感じました。まず小学校1年生には意味が全くわからないだろうと。でも、卒業するときに、6年生ぐらいになったら何となく意味がわかってくるのではないのでしょうか。それは、中学校卒業、いよいよ飯館を出るときに、そうか、自分で頑張っていかなければならないんだという、あの黛さんの言葉や解説がありましたからなおさらだと思うのですけれども、私は応援歌とも感じました。あれはぜひ、校歌ではありますが、村民に対する応援歌でもあり、大人も何かにつけて村民歌と一緒に歌いたいなと、個人的には思いました。

それから、3番の歌詞について、実はケヤキの話は故人から何度も聞いていた話なのです。故人が込めたあの想いが子供たちに伝わっていくと、またいいのだろうなと思いながら受けとめました。また、私の職場でも好意的に、あの校歌難しいけどいいなという評価はいただいています、ほかの方たちから。何で飯館はああいう歌ができるのと言われました。特別ですかと言われたので、特別ではなく、今までの交流のこともあってという話もしました。

星委員 校歌について、子供が3人いますが、一番下の子は毎晩お風呂でサビのところを歌っています。

3人ともお気に入りです。最初の日には歌詞がないと歌えないと言っていましたけれども、今は大分歌えるようになったみたいです。

テレビ、報道等でも歌がつくられるストーリーを放映していました。なかなか校歌がつくられた経緯とか、そういう話、本当はいい話があるのでしょうかけれども知らないじゃないですか。今回、NHK見て、私も1年生ではわからないけれ

ども卒業するときにはと、成長を考えてとか、本当にすばらしい歌をつくったのだなと。こういうこともあるのだなと感じました。

菅野委員 一つあえて言わせてもらおうと、あのとき、中学校3年生は複雑だったようです。自分たちは卒業してしまうので、という反応があつて。

教育長 閉校式には呼べますが、開校式は義務として呼ぶことはできません。そうしますと覚えても歌うことができない。つまり、あのときしか歌えない。

星 委員 後輩のために歌声を残しておくという言い方もあったかもしれません。

菅野委員 言い方次第ですね。

星 委員 タウンミーティングについてですが、子供たちと村長含めて村の方の距離が近く、子供も緊張している感じもありませんでした。自分たちの発表をしっかりとできたように感じましたし、提案の中で、結構却下されるだろうと思っていましたが、星空の話も、白石小学校で昔買った望遠鏡があるという話があつて、それを設置して夜見えるようにしたらいいんじゃないかという村長からの話があり、なければ予算をとるからと言ったので、一つ成果が出たというところと、キッチンカーの提案も、具体的などころまではいきませんでした。子供たちらしい村の総集編というか、予算とかできるだけ考えずにとりあえず全部詰め込むという発想はすばらしいなと。

一番おもしろかったのが、コストコを呼ぼうという発想です。難しいと思いますが、去年山形の研修に行ったときに、レストランがありました。そういう食の店って遠くから人を呼ぶ力があるので、外から人がわざわざ来るようなものがあると、そこから広がっていくという意味ではなかなかすばらしい提案かなと思いました。わざわざ行くという発想。出店してもやはり、大人の事情でお客さん来なきゃ潰れるねという村長発言がありましたが、その人を集める発想というのはすばらしいなと思いました。

教育長 全体として子供たちはとても立派でした。聴く姿勢、工夫して発表する様子、提案の内容、非常に立派でした。通常、原稿ありきではなく、まさしくミーティングで、自由にフリートークで話せるということもすばらしい、価値はあったと思います。ただ、その後議会の議場に行きましたが、そこでもやはり喜んでいたので、やはり議場でこども未来議会もやらせたいなというのがありますが、来年、再来年の人数を見ると、人数が1桁なので、しばらくこの形式を続けていくしかないかと思っていました。

星 委員 村長の話の時間が大分多く、反対に他の方々の発言があつてもいいかというのがありました。

事務局 教育委員会の中でも課題となっていますので、来年に向けて検討したいと思います。

菅野委員 総合教育会議で話の展開でタウンミーティングの案が出されて、実際子供議会では準備が進んでいた中で、学校の準備などはどうだったのでしょうか。

事務局 こども未来議会を教育委員会主催で行っていく前提で準備をしていましたが、今回は学校側からタウンミーティングの提案があり、どちらかというと学校主導で今回は企画して行って、こちら側はそれのお膳立てという形でしたので、さほど混乱はありませんでした。

菅野委員 個人的には、今回のように柔軟に対応できたということについてはよかったと思います。これは簡単なようでなかなか難しいことです。

教育長 ありがとうございます。ただ一方で、くどいようですが議場、議会を経験させるということは、やはり価値のあることです。ただ、人数からいうとやむを得ないのかなと思っています。

その他あれば。

星 委員 相馬地方教育長、教育委員研修会について、ロボットテストフィールドを見てきたところで、イノベーションコースト構想が、相双地区とありますが、飯舘村から距離が離れていて、全然一体になっていないなという部分を感じました。もう少し関心を持っていてもいいのではないかと感じました。

また、各市町村の発表の中、新地町のICT教育の報告及び食育に関する報告がよかったです。

さらに、新地町の指導主事の仕事として学校、生徒側に行き生徒と顔が見える形でやっている活動というのを感じたので、そういったところは結構参考にできるのかなと思いました。

菅野委員 今朝ほど相馬地方の教育委員会共催の県のイベントで、eスポーツの体験があり、学校ではeスポーツはどのようなのでしょうか。ご存じのとおりeスポーツは2024年にはオリンピック種目になるんじゃないかと言われているのです。簡単に言うとゲームなのですが。もうそういう時代に入っているんですね。

教育長 体験のゲームが15歳以上がふさわしいと言われているようです。

菅野委員 結局、eスポーツはまだ結果が出ていないですね。何が育って何が弊害が。

星 委員 子供たちの夢として、eスポーツで稼げるというのはあるでしょうね。

教育長 恐らくそういう方は本当の一握りであり、もし夢破れた場合はどういう選択肢が待っているのか。よく見極める必要があります。

星 委員 パークゴルフ場視察について、運営管理も含め課題がありますが、何か感想も含めて見えてきたみたいなのがあったら教えていただければと思います。。

生涯学習課長 委員 視察先の例では、シルバー人材センターなどを使い管理している部分と、直営で業者に頼んでやっている部分がありました。うまくすみ分けてやっていて、比較的経費を抑える形でやっていました。ただし、利用人数は年々減ってきているようです。今地区からも管理をしていきたいなどの声も上がっていますので、村民の力を活用しながらの維持管理も検討していきたいと思っています。

教育長 その他ありますか。

一同 なし

14 日程第7 次回教育委員会の開催日時について

3月定例会 令和2年3月24日（火） 午前11時 教育長室

4月定例会 令和2年4月24日（金） 午後3時 教育長室

午後4時30分 閉会

上記のとおり相違ありません。

教育長

遠藤 哲

教育委員（教育長職務代理者）

佐藤 真弘

教育委員

菅野 夕二

教育委員

星 弘幸

教育委員

庄司 智美

書記：教育課長 三 瓶 真